



(1)食卓を捧げる  
25分33秒  
HDビデオ  
2022年

(2)友達にはなれないかも  
1分19秒 ループ再生  
小型ブラウン管 HDビデオ  
2022年

(3)石の温度  
20分21秒 ループ再生  
サイズ可変 ミクストメディア  
2022年

(4)すごく、立てられ、倒れる、意味の違い  
30分7秒  
HDビデオ  
2022年  
制作協力・場所提供  
餃子と濃厚湯麺あおば 本店

(5)情けない天使  
原土、還元焼成  
390×340×500mm  
2022年

(6)土になるまで気がつかなかった  
原土、ガラス、コバルト、還元焼成  
740×690×250mm  
2022年

(7)名前しかないもの  
原土、コバルト、還元焼成  
230×415×160mm  
2022年

(8)愛されおばけちゃん  
原土、ガラス、顔料、還元焼成  
360×630×130mm  
2022年

(9)IMG\_5013  
コンビニプリントフォト、ファイル  
サイズ可変  
2022年

(10)焼かれた泥岩

(11)半透明のパートナー  
ガラス天板  
350x560x170mm  
2022年

映像作品撮影・編集、会場設営・構成協力：白丸たくト  
特別協力：リャンさん

※写真撮影は可能ですが、動画撮影はお控えください。写真をWEBやSNS等で公開する場合は、作家名・作品名を明記してください。  
※作品にはお手を触れないようお願いいたします。

母が一人で住むようになった。

流石に心配なので、今まで1年のうち一回も帰省しない年もあったけど半年に一回は帰るようになった。

それでも長期間会わないことにかわりはなく、久々に会うたびに母には何かしらの変化があった。

歌い手になったり、今まで怪奇現象に襲われて家に一人であることが出来なかったけど、それがぱったりやんだこと。

近所の人や友人、お客さんから「リャンさん」と呼ばれるようになったこと。

同音名のいとこがいるので、リャンサンといえば私はそっちを想像してしまう。けど、リャンさん。

変化があった、とはいったけど実はずっとそうだったけど、単に私がみていなかっただけのような気もする。

話す機会が増えたから知ることができただけなのかも。

お互い決めつけ合ってたようなことから、解放されたい。し、母も身軽になってくれたらいいと思う。

母子石については、最近石への興味が加速している私を知る人に教えてもらい知った。

背景や事情は違えど、二人、という状況が最近の自分の状況と重なり引っかかった。

伝説では亡くなってしまったけど、とりあえず、一緒にご飯を食べるところから始めてみる。

角が取れていってツルツルになっていくことを目指すんじゃなく、

ざらざらした感触にいちいち引っかかりながら、ちょっとずつこれまで話さなかったことを話してみようと思った。

母子石について



母子石 (地図)



今春、中国に滞在していたリャンさんは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う上海の長期ロックダウンにより行動が制限されていましたが、本展の会期中にようやく日本への渡航が叶いました。

それに伴い、工藤玲那とリャンさんによる新たな映像作品を制作し、8月16日より「(4)すごく、立てられ、倒れる、意味の違い」が展示に加わりました。

